

## <報道発表資料>

カテゴリー:お知らせ

令和4年9月22日

### 大宮武蔵野高校が地元自治会に対して 避難所開設の初動支援の申出を行います！ ～防災学習会等を実施～

(同時発表：さいたま市政記者クラブ)

県立大宮武蔵野高校（校長 池田 泰）は、さいたま市西区の「指定避難所」に指定されています。この度、地域貢献の一環として、地震災害時における避難所開設にあたり、高校生が初動を支援する申出を地元自治会に対して行います。地域と高校による防災学習会を開催し、支援申出のセレモニーと、専門家による講演を実施します。また、避難所開設訓練に高校生が参加します。

#### ● 概要

##### 1 支援の概要

学校の授業中に地震災害が発生した場合、本校高校生が、避難所の段ボールパーティション配置の区割りや、受付業務などの初動を支援します。

##### 2 地域と高校による防災学習会

日時 令和4年10月8日（土曜日）午後1時30分～3時30分

会場 県立大宮武蔵野高等学校 体育館

名称 「SDGs 11<sup>※</sup>：災害に強い持続可能な都市

～地域と高等学校による防災学習会」

参加者 さいたま市西区馬宮地区北部7自治会、大宮武蔵野高校生徒・保護者・  
教職員ほか

内容 初動支援の申出セレモニー

芝浦工業大学 中口 毅博教授による講演

※「持続可能な開発目標(Sustainable Development Goals: SDGs)」の11

「住み続けられるまちづくりを」を指す

### **3 さいたま市西区避難所（大宮武蔵野高校）開設訓練**

日時 令和4年10月15日（土曜日）午前9時～正午（予定）

会場 県立大宮武蔵野高等学校 体育館

### **4 申出の経緯**

本校は3年後の創立50周年に向け、学校の目標である「地域が誇る学校」の実現を目指して、地震災害時における高校生による支援を申し出ることになりました。

さいたま市西区馬宮地区北部7自治会では、災害発生時に自治防災（安否確認を最優先）と避難所開設を同時に行う必要があり、地震発生直後の初動に人手が足りないという課題があります。

以上を踏まえ、学校授業中に地震災害が発生した場合、高校生が初動を支援します。この取組は、地域貢献に加え、高校生の主体性の向上、自己有用感の醸成などを目的としています。